

# Press Release



2011年8月11日  
公益財団法人日本デザイン振興会

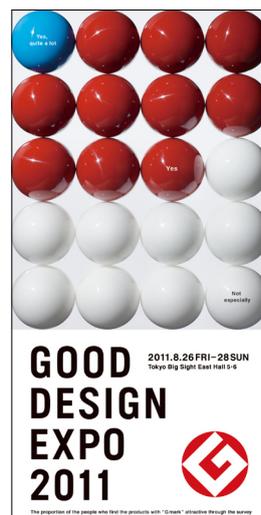
## 「グッドデザインエキスポ 2011」記者発表会&プレスプレビューのご案内 イベント詳細決定！8月26日（金）いよいよ開幕

日本唯一の総合的デザインプロモーション機関である公益財団法人 日本デザイン振興会（東京都港区）は、「グッドデザインエキスポ2011」を8月26日（金）から28日（日）まで東京ビッグサイトで開催します。

「グッドデザインエキスポ2011」は、2011年度グッドデザイン賞 二次審査会終了後の会場を一般公開するデザインイベントです。注目の新製品を中心に、身近な生活用品からプロ用の機械や建築・広告デザインまで、くらしと社会をとりまく、ありとあらゆるデザイン約2,000点が一堂に会します。また、今年は東北・茨城エリアのデザインを集めた企画展示も実施します。会期初日に記者発表会およびプレスプレビューを行います。ぜひご来場ください。

**名 称** グッドデザインエキスポ 2011 (GOOD DESIGN EXPO 2011)  
**会 期** 2011年8月26日（金）～28日（日）  
18時～21時（26日）、10時～21時（27日）、10時～16時（28日）  
**会 場** 東京ビッグサイト 東展示棟 5、6ホール  
**入場料** 1,000円（中学生以下無料）  
**主 催** 公益財団法人 日本デザイン振興会  
**後 援** 経済産業省、中小企業庁、東京都、日本商工会議所、日本貿易振興機構、  
日本放送協会、株式会社日本経済新聞社、国際インダストリアルデザイン  
団体協議会 (ICSID)、国際グラフィックデザイン団体協議会 (ICOGRADA)

**出展企業・団体** 国内外の企業・団体、教育機関など約1,000 社  
**来場者数見込み** 45,000人（昨年実績：計44,325人）  
**総合監修** 深澤直人 クリエイティブディレクション 佐藤 卓  
**アートディレクション** 松下 計 空間ディレクション JTQ株式会社



メインビジュアル  
デザイン：佐藤 卓+松下 計



**グッドデザインエキスポ2011 ウェブサイト** [www.g-mark.org/expo/2011/](http://www.g-mark.org/expo/2011/)  
**公式Twitter** [twitter.com/GDEXPO](https://twitter.com/GDEXPO) （アカウント名：@GDEX）  
**Facebookページ** [www.facebook.com/gooddesignexpo](https://www.facebook.com/gooddesignexpo)

※ ビジュアルデータをご用意しています。下記PR事務局までお問い合わせください。

一般からのお問い合わせ先 公益財団法人 日本デザイン振興会 グッドデザイン賞事務局  
電話：03-6743-3777 info@g-mark.org  
報道関係のお問い合わせ先 グッドデザイン賞PR事務局（株式会社オズマピーアール内） 担当：木村、近江、西村  
電話：03-3403-0283 FAX：03-3403-0289

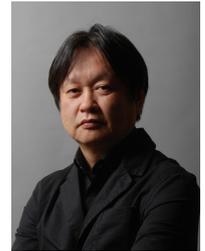
## ● 開催にあたって (2011年度グッドデザイン賞審査委員長 深澤直人氏からのメッセージ)

デザインは生活を豊かにする知恵とそれを具体化する行為です。「豊かさ」といってもそれは経済的な意味だけではありません。「豊かさ」とは、人とモノ・コト、そしてそれを取り巻く環境のそれぞれ相互の関係が適正で調和することを指します。「豊かさ」を定義する場合にはこの適正であるか否かが問われます。しかもそのモノ・コトが適正であったかどうかは長い年月や時間や人々の経験によって評価されていきます。適正なものは残り、適正でないものは淘汰され消えていきます。

グッドデザインエキスポは私たちのこれからの生活において何が適正であるか否かを問い、見極める場でもあります。そして製品開発やデザインに携わってきた人々や企業がこの難題に挑み、重ねて来た努力の成果を発表し合い、評価し合い、賞賛する場でもあります。会場には製品開発やデザインに関わった人々、新製品やデザインに興味を持つ学生や一般の方々が見山訪れます。展示されたデザインの適正さは訪れた人すべてによって評価されるべきものであります。審査され、展覧されるために、会場は過剰なイベントの演出よりも、できるだけシンプルに且つ整然と構成されています。

東北の大震災や福島の原子力発電所の事故の経験によって、私たち一人一人の生活やものづくりへの考え方や価値観が大きく変化しようとしています。デザインを感覚的な良さとして捉えるのではなく、これからの生活に本当に必要なものであるかどうか、まさに「適正」が問われる時代なのです。グッドデザインエキスポもそういった意味において重要な役割を担っています。

この場で真の「豊かさ」と「適正さ」をみなさんで問い直してみたいと思います。



## ● 東北・茨城のデザインを集めた企画展示「Area Aid Design Project」

今年の注目展示として、東北・茨城のデザインを集めた企画展示「Area Aid Design Project」を実施。グッドデザイン賞への応募対象だけでなく、各地域でデザインを活用したビジネスを展開する幅広い業種の企業・デザイナー約100社のデザインを紹介し、東北・茨城エリアのデザイン産業をPRします。伝統工芸を活かしたデザインのプロダクトや、地域に根ざした技術や特産物を活かした日用品、地域活性プロジェクトの紹介など、内容も多岐にわたります。また、企画のネーミングや展示パネル、パンフレット、紹介ウェブページなどのコミュニケーションデザインは、仙台在住のクリエイターたちが協力して担当しました。会期中は出展者の一部も会場に滞在予定。ものづくり企業や地域のデザイナーとの対話により、デザインという視点から東北・茨城の新しい魅力を発見する場となるでしょう。

# Area Aid Design Project

JDP Tohoku and Ibaraki Design Promotion

ロゴデザイン：古川哲哉



左から  
弘前商工会議所  
奥順株式会社  
有限会社イシオカ工芸  
ブナコ漆器製造株式会社  
株式会社東和電子

## ● 東北・茨城のデザインについて語り合う「Area Aid Design Project スペシャルステージ」&交流会

8月27日(土)には東北・茨城のデザインをテーマにしたスペシャルステージイベントを実施。地域で活躍するデザイナーや、デザインを活用して地域発の産業を推進する企業が次々に登壇。ゲストを交えて東北・茨城のデザインについて語ります。また、ステージイベント後は来場者を交えて交流会を実施します。交流会はどなたでも参加できます。

15:00 - 「Area Aid Design Project」について

15:10 - プロジェクト参加企業プレゼンテーション(各県から1社を予定)

17:15 - GOOD DESIGN EXPOトークセッション「これからもっと東北～デザインとものづくりの大地へようこそ」

[出演] モデレーター: 岡田智博(クリエイティブクラスター 代表) / 立木祥一郎 (teco LLC.) [青森] / 五十嵐潤 (あきた産業デザイン 支援センター) [秋田] / 柿崎慎也 (TRUNK | CREATIVE OFFICE SHARING) [宮城]

18:45 - 交流会(「あおもりシードル」ドリンクサービスあり)

## ● 毎年恒例の人気企画！注目企業や学校による「デザインコミュニケーション」特設ブース

デザイン先進企業、大学などの団体が特設ブースを出展する「デザインコミュニケーション」は、グッドデザインエキスポのなかでも毎年人気の高い企画です。各団体が取り組む新しいデザインの発表やデモンストレーションなど、多彩な企画が各ブース内やステージで行われます。詳しい企画内容はグッドデザインエキスポ2011ウェブサイトで順次お知らせします。

〔参加団体〕	(株) NTT ドコモ	パナソニック(株)/パナソニック電工(株)	(株) LIXIL
	(株) JR 東日本ウォータービジネス	阪急不動産(株)	大阪芸術大学
	シスメックス(株)	二子玉川東地区市街地再開発組合/	多摩美術大学
	(財) 燕三条地場産業振興センター	東京急行電鉄(株)/東急不動産(株)	東北芸術工科大学
	(株) ニコン	(株) 本田技術研究所	武蔵野美術大学
	西川産業(株)	三井不動産レジデンシャル(株)	
	日産自動車(株)	横浜ゴム(株)	

## ● ここでしか見られない！「グッドデザイン賞2011 公開プレゼンテーション」

本年度のグッドデザイン賞応募企業のデザイナーがプレゼンテーションを行い、審査委員とディスカッションを行う好評企画「公開プレゼンテーション」。今年度は、いずれも震災後に注目が高まった「自転車」と「住宅」のふたつのテーマで実施します。

### ● 8月27日(土) 13:00 - 14:30 モビリティのデザインユニット「バイシクルデザインにできること」

いま関心が高まっている自転車について、異なったアプローチで価値を創出する4社のデザイナーがプレゼンテーション。審査委員と共に、デザインを軸にその可能性を示し、語り合います。

〔出演(予定)〕モビリティのデザインユニット 審査委員 山村真一/木村 徹/原 研哉/福田哲夫

〔プレゼンテーション対象〕①ブリヂストンサイクル株式会社 電動アシスト自転車「ハイディビー」  
/②株式会社スカラバイク 「サクレ」/③テコデザイン有限公司+有限公司宇賀神溶接工業所  
ハンドバイク「トリニティ ドライブ」/④トリオバイクジャパン 「トリオバイク モノ」



### ● 8月28日(日) 11:00 - 12:30 すまいのデザインユニット「ハウスメーカーの現在---3.11以降」

未曾有の震災を経て、社会的、インフラ的な意味を含めて「住宅」をどう考えるのか、大きな転換期を迎えています。日本の住宅の主たる供給元であるハウスメーカーが「これからの住宅」にどう取り組もうとしているのか、各社のプレゼンテーションを聞き、議論します。

〔出演(予定)〕すまいのデザインユニット 審査委員 難波和彦/手塚由比

〔プレゼンテーション対象〕旭化成ホームズ株式会社/住友林業株式会社/積水ハウス株式会社/ミサワホーム株式会社

## ● 会場照明を大規模LED化 使用電力昨年比53%減※1 を実現！

イベントにおけるエネルギーの適正利用を推進するため、今年度は会場照明の大規模な省電力化を実施。株式会社乃村工務社と飯田電機工業株式会社の協力のもと、基本となる展示什器に付属する照明を中心に、1,500灯の会場照明をLED化。その他の照明についても使用電力の少ないものに変更し、会場全体では電気使用容量の対前年比53.6%減を実現しました。

会場中央にシンボルとして浮かぶのは、14,000個のLEDで形づくられた直径7mの球体インスタレーション「GOOD GLOBE」。消費電力は、一般的な家庭用ルームエアコンと同等のわずか890Wです。この電力も会場外に設置した最新型の薄膜太陽電池(ソーラーパネル)で発電※2し、LEDインスタレーションへ供給します(協力:シャープ株式会社)。

これだけの数の照明をLED化して実施するイベントは、同規模の催事では国内初の試みとなります。ぜひ会場に足を運び、実験的な取り組みをその目でご確認ください。



会場イメージ(特設ステージ付近)

※1 数値は計算上の値。 ※2 荒天時は除く。

# グッドデザインエキスポ 2011 取材お申し込みフォーム

【2011年8月26日（金）・27日（土）・28日（日）】

会場：東京ビッグサイト東5、6ホール

グッドデザインエキスポ 2011 開催期間中の展示・プログラムについて取材をご希望される方は、該当する日付・プログラムにチェックをお付けいただき、下記項目を明記の上、FAXにてご返信ください。

ご取材日  26日（金） 18:00 - 21:00  27日（土） 10:00 - 21:00  28日（日） 10:00 - 16:00

--- **記者会見／プレスプレビュー 8月26日（金） 17:00 - 18:00（受付開始 16:45）**  
開催初日となる26日（金）は、17:00から記者会見を行います。会見後、一般公開に先立ち、17:30から会場内プレスプレビューを実施します。

記者会見 8月26日（金） 16:45 受付開始 17:00 会見スタート  
会場：東6ホール主催者室（プレスルーム）

[出席] 深澤直人、佐藤卓（2011年度グッドデザイン賞 正副審査委員長）  
飯塚和憲（公益財団法人日本デザイン振興会 理事長）

[概要] ・グッドデザインエキスポ 2011 開催にあたってのご挨拶  
・本年度の応募デザインについて  
・「Area Aid Design Project」について

▼ステージプログラム（会場：東5ホール内特設ステージ）

- Area Aid Design Project スペシャルステージ／8月27日（土） 15:00 - 18:00 交流会 18:45 - 19:30
- 公開プレゼンテーション「バイシクルデザインにできること」／8月27日（土） 13:00 - 14:30
- 公開プレゼンテーション「ハウスメーカーの現在 ---3.11以降」／8月28日（日） 11:00 - 12:30

貴社名

媒体名

氏名

同伴者

名

TEL :

FAX :

取材方法 ペン スチール VTR カメラ 台 中継

個別取材 有 無

上記プログラム以外の取材に関するご要望や、その他取材に関するご要望がありましたらお書きください。

※取材当日はお名刺をご持参の上、会場プレス受付カウンターにお立ち寄りください。

※お手数ですが準備の都合上、出欠のご返信を8月24日（水）までにFAXにてお送りください。

報道関係のお問い合わせ先

グッドデザイン賞PR事務局（株式会社オズマピーアール内） 担当：木村、近江、西村  
電話：03-3403-0283 FAX：03-3403-0289